

教育課程又は教員組織に関する重要な変更に対する評価結果への付記事項

経営系専門職大学院名	認証評価申請年度	認証評価時の認定
香川大学大学院 地域マネジメント研究科 地域マネジメント専攻	2013（平成25）年度	適合

経営系専門職大学院基準 の大項目	経営系専門職大学院基準の評価の視点	付記事項	
		<変更前>	<変更後>
2 教育の内容・方法 ・成果等	<p>【課程の修了】 2-8 課程の修了認定に必要な在学期間・修得単位数が、法令上の規定に沿って適切に設定されていること（「専門職」第2条第2項、第3条、第15条）</p>	<p>まず、貴専攻の修了要件単位数は 32 単位であり、法令要件は満たしているものの、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）である「企画し、実行し、発表する『総合力』を養う」という観点から、十分な修得単位数であるか検討が必要である。なお、貴専攻では、実際には、シンポジウムの企画・運営や合宿などの課外活動について、強制ではないものの学生の多くが参加しており、課外活動を含めると 32 単位以上に相当する学修がなされている。しかし、修了要件としては 32 単位以上の学修は保証されていないため、課外活動を単位化し、修了要件単位数の増加を図るなど、カリキュラム編成において工夫することが必要である。</p>	<p>まず、貴専攻の修了要件単位数は 32 単位であり、法令要件は満たしているものの、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）である「企画し、実行し、発表する『総合力』を養う」という観点から、十分な修得単位数であるか検討が必要である。なお、貴専攻では、実際には、シンポジウムの企画・運営や合宿などの課外活動について、強制ではないものの学生の多くが参加しており、課外活動を含めると 32 単位以上に相当する学修がなされている。しかし、修了要件としては 32 単位以上の学修は保証されていないため、課外活動を単位化し、修了要件単位数の増加を図るなど、カリキュラム編成において工夫することが必要である。なお、この指摘を受け、2016（平成28）年度入学者からは修了要件単位数を40単位とし、カリキュラム編成も新たなものへと変更した。</p>

<p>3 教員・教員組織</p>	<p>【専任教員数】 3-1 専任教員数に関して、法令上の基準を遵守しているか。 （「告示第53号」第1条第1項）</p> <p>3-3 法令上必要とされる専任教員数の半数以上は原則として教授で構成されているか。（「告示第53号」第1条第3項）</p>	<p>貴専攻における法令上の必要専任教員数は11名であるのに対し、2012（平成24）年10月1日時点での専任教員は13名であり、基準を満たしている（評価の視点3-1）。また、貴専攻の専任教員は、すべて貴専攻のみの専任として取り扱われており、基準を満たしている（評価の視点3-2）。さらに、2012（平成24）年10月1日時点での貴専攻の専任教員13名のうち、教授は8名、准教授は5名であり、半数以上が教授で構成されていることから、この点においても基準を満たしている（評価の視点3-3）。</p>	<p>貴専攻における法令上の必要専任教員数は11名であるのに対し、2012（平成24）年10月1日時点での専任教員は13名であった。2016（平成28）年度4月1日時点での専任教員は12名となっており、教員数変更後も基準を満たしている（評価の視点3-1）。また、貴専攻の専任教員は、すべて貴専攻のみの専任として取り扱われており、基準を満たしている（評価の視点3-2）。さらに、2012（平成24）年10月1日時点での貴専攻の専任教員13名のうち、教授は8名、准教授は5名であり、2016（平成28）年度4月1日時点でも、専任教員12名のうち、教授7名、准教授4名、講師1名となっており半数以上が教授で構成されていることから、変更後も基準を満たしている（評価の視点3-3）。</p>
------------------	---	--	--